

## 重要取組シート

建設局 土木部 土木監理課

取組項目		道路維持管理（道路施設点検及び維持管理計画）
現状・課題		<p>1. 法令等の改正と各種計画の策定状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H28.8 堺市公共施設等総合管理計画を策定</li> <li>・H30.4 舗装、トンネル、カルバート、標識、照明灯の個別施設計画を策定</li> </ul> <p>2. 点検、補修等の状況</p> <p><b>点検</b>・法定点検（トンネル、大型カルバート、門型標識）はH28年度までに1巡目完了。R元年度から2巡目に着手。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・舗装（幹線道路）はR2年度に5年に1度の調査を実施。</li> </ul> <p><b>工事</b>・点検でⅢ・Ⅳ判定及びMCI&lt;5以下であった施設を対象に、交付金や公共施設等適正管理推進事業債（以下、公適債）を活用し、計画的に補修や建替工事を実施中。（補修進捗率：舗装（73%（47/64km））、トンネル・カルバート（100%（1/1箇所））、門型標識（67%（2/3箇所））、その他標識（100%（32/32箇所））、照明灯（37%（417/1,118箇所））【R3.3暫定】</p> <p><b>記録</b>・R2年度より大阪府都市基盤施設維持管理データベースシステムを活用し、標識の点検データを管理。</p> <p>3. 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・膨大な老朽化施設への計画的な点検・補修・記録</li> <li>・交付金や公適債の時限措置（R3年度まで）による予算不足により、点検・補修工事・老朽化施設への対応や長寿命化対策への支障が懸念される。</li> <li>・膨大な点検データを一元的かつ速やかに管理し、効率的に活用する必要がある。</li> <li>・新技術導入による点検や補修など効率的な管理方法の導入</li> </ul>
取組の内容		<p>① 個別施設計画に基づき、点検及び補修を進める。</p> <p>② 継続して点検結果を蓄積・分析することにより、効果的、効率的に事業を推進し、事業費の縮減、平準化を図る。</p> <p>③ 点検等費用の削減や効率的な維持管理のため新技術活用の検討を進める。</p>
スケジュール	前期 （～7月）	<input type="checkbox"/> 国への提案要望、標識（門型標識）及び照明灯の点検業務を実施（4月～） <input type="checkbox"/> 舗装構造調査、大型カルバートの点検業務を実施（7月～）
	中期 （～11月）	<input type="checkbox"/> 舗装補修、照明灯・標識の建替等を実施（地域整備事務所）（9月～） <input type="checkbox"/> 道路付属物のデータベースシステム登録業務（9月～）
	後期 （～3月）	<input type="checkbox"/> 舗装補修、照明灯・標識の建替等を実施（地域整備事務所）（12月～） <input type="checkbox"/> 新技術の活用を検討（～3月）
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 個別施設計画に基づき、舗装、カルバート、照明灯、標識の建替等を実施 <input type="checkbox"/> 安全で効率的な維持管理の更なる検討の推進。新技術の導入
進捗の状況	前期 （～7月）	<input type="checkbox"/> 国への提案要望に係る資料作成、照明灯の点検業務を実施（4月～） <input type="checkbox"/> 大型カルバートの点検業務を実施（7月～）
	中期 （～11月）	<input type="checkbox"/> 国への提案要望を実施（8月） <input type="checkbox"/> 舗装構造調査を実施（8月～） <input type="checkbox"/> 照明灯の点検業務完了（11月） <input type="checkbox"/> 舗装補修、照明灯・標識の建替等を実施（地域整備事務所）（9月～） <input type="checkbox"/> 道路付属物のデータベースシステム登録業務（9月～）
	後期 （～3月）	<input type="checkbox"/> 舗装補修、照明灯・標識の建替等を実施（地域整備事務所）（～3月） <input type="checkbox"/> タブレット端末の調達など、新技術の活用を検討（～3月）

2025 堺市基本計画	該当する 施策	5- (2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築		
	寄与する KPI	—		目標値 (2025 年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
	寄与する KPI	—		目標値 (2023 年度) —

## 重要取組シート

建設局 公園緑地部 公園監理課

取組項目		公園施設長寿命化事業
現状・課題		<p>【現状】</p> <p>○現在、1,186箇所を管理しており、そのうち開設から30年以上経過した公園が約60%を占めており、10年度にはそれが約76%に達する見込みである。</p> <p>【課題】</p> <p>○今後急速に公園施設の老朽化が進んでいく中、財政上の理由などから適切な維持補修または更新が困難となった場合、安全性の観点から公園施設の利用禁止や撤去の措置が必要になりかねない。</p>
取組の内容		<p>○今後急速に老朽化が進む約18,500の公園施設に対して、アセットマネジメント手法を取り入れた堺市公園施設長寿命化計画に基づき、計画的・効率的な公園施設の維持管理の推進により、公園利用者が安全・安心で快適に利用できる環境を確保する。</p> <p>○公園施設のうち、規模が小さく損傷による公園利用者への影響が小さい施設は事後保全型で管理し、求められる機能が確保できないと判断された段階で施設の撤去または更新を行う。遊具のように安全確保に必要となる措置を最優先とする施設や、損傷により公園利用者に多大な影響を与えるような土木構造物や建築物などは予防保全型で管理し、施設の劣化状況を把握しながら必要となる補修または更新を計画的に行う。</p> <p>○施設によって管理手法を区分し、計画的・効率的な維持管理を行うことで、劣化や損傷の進行を未然に防止し、公園施設の安全性や快適性を確保していくとともに、維持管理費の平準化及びライフサイクルコストの縮減を図っていく。</p>
スケジュール	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> 公園施設の改築工事等の発注準備(4月～) <input type="checkbox"/> 遊戯施設健全度調査業務の発注準備(4月～)
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> 公園施設の改築工事等の着手(7月～) <input type="checkbox"/> 遊戯施設健全度調査業務の着手(7月～)
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 公園施設の改築工事等の完了 <input type="checkbox"/> 遊戯施設健全度調査業務の完了
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 公園施設の維持管理を継続的に実施 <input type="checkbox"/> 公園施設の健全度調査を継続的に実施 <input type="checkbox"/> 堺市公園施設長寿命化計画の見直し
進捗の状況	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> 公園施設の改築工事等の発注準備(4月～) <input type="checkbox"/> 遊戯施設健全度調査業務の発注準備(4月～) <input type="checkbox"/> 公園施設の改築工事等の着手(5月～)
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> 遊戯施設健全度調査業務の着手(10月～)
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 公園施設の改築工事等の完了(3月) <input type="checkbox"/> 遊戯施設健全度調査業務の完了(3月)

2025 堺市基本計画	該当する 施策	5- (2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
	寄与する KPI	—	目標値 (2025 年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI	—	目標値 (2023 年度) —